

神河町トンネル個別施設計画一覧表

令和6年12月時点

トンネル名	路線名	建設年次	延長	幅員	判定区分	全体概算事業費(千円)	計画	実施時期（●：実績、○：計画）									
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
水ノ谷トンネル	重行川上線	1988年	219.0m	6.3m	Ⅱ	47,500	点検計画	● 計画			● 点検		● 計画			○ 点検	
							補修設計		● 9,500								
							補修工事			● 38,000							

判定区分

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている。又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

対策内容

損傷	対策
うき	はく落防止対策工（はつり落とし工 + 繊維補強モルタル吹付）
漏水	漏水対策工（導水樋工）